

(参考) 卸売市場法改正により期待されるビジネスモデル

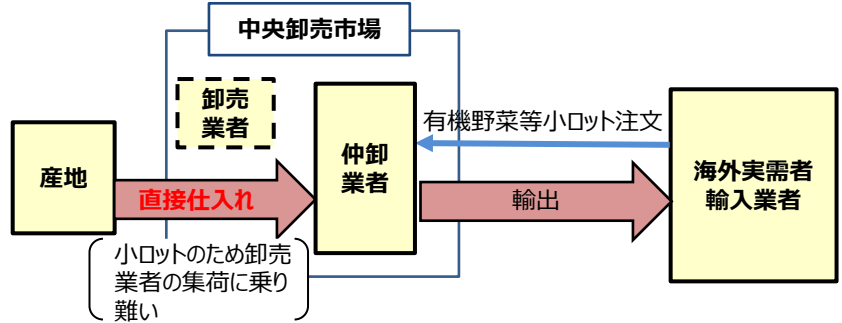
1. 輸出促進

輸出のための品揃えの充実と販路拡大

・ 海外市場のニーズに合った有機野菜等のこだわり農産物を、仲卸業者が産地から直接仕入れて輸出。

《現行》
仲卸業者による産地からの直接集荷（直荷引き）は原則禁止。

《改正》
国一律の規制は廃止し、卸売市場ごとに設定可能に。



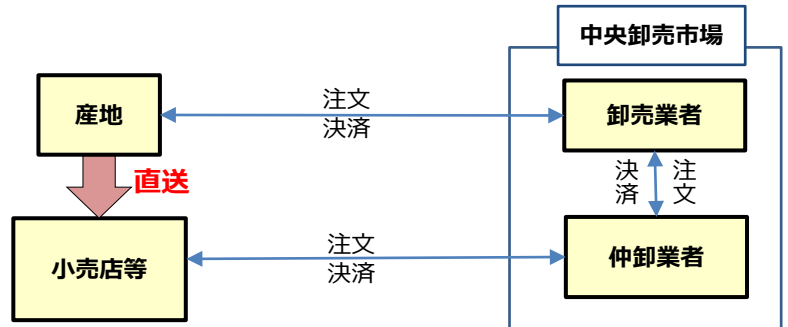
2. 産地直送

輸送時間の短縮による鮮度保持・物流の効率化

・ 代金決済（取引）は産地→卸売市場→小売店。農産物は産地→小売店へ直送。

《現行》
農産物は卸売市場に持ち込んで取引すること（商物一致）が原則。

《改正》
国一律の規制は廃止し、卸売市場ごとに設定可能に。



3. 市場間ネットワーク

他市場への転送等の効率化

・ 各卸売市場での需給の状況に応じて市場間で農産物の過不足を迅速かつ柔軟に調整。

《現行》
卸売業者による同一市場内の仲卸業者以外（第三者）への卸売は原則禁止。

《改正》
国一律の規制は廃止し、卸売市場ごとに設定可能に。

